

大分市農林水産業振興基本計画

将来に夢と希望があふれ、持続力ある農林水産業の創造



大分市

平成28年12月



はじめに

本市は、緑の山々、青い海や清流などの自然条件に恵まれ、海岸部から山間部の広範囲にわたり、地域の特性を生かした農林水産業が展開されています。

農林水産業は、「食」の安定供給はもとより、自然環境の保全、良好な景観の形成、伝統文化の継承など様々な多面的機能を有しており、市民が生活するうえで重要な役割を果たしています。



しかしながら、人口減少社会の到来、グローバル化の進展、地球温暖化等の異常気象、農山漁村の少子高齢化による担い手不足の深刻化、ライフスタイルの変化による消費者ニーズの多様化など、近年、農林水産業を取り巻く情勢はますます厳しさを増しております。

このような情勢に対応すべく、平成19年度に策定した「大分市農業振興基本計画」、平成20年度に策定した「大分市水産基本計画」を見直すとともに「大分市森林整備計画」と整合性を図り、農業、林業、水産業の総合的な振興を図るための基本指針として、このたび「大分市農林水産業振興基本計画」を策定いたしました。

本計画では、本市の農林水産業が市民の豊かで健全な暮らしを実現し、将来にわたり夢と希望が持てるよう努めるとともに、それらを次世代に継承し、持続的に発展する農林水産業の創造を目指していくため、「将来に夢と希望があふれ、持続力ある農林水産業の創造」を目標像に掲げ、「将来の農林水産業を支える人づくり」「信頼され魅力あふれるものづくり」「特性を生かした活力ある地域づくり」という3つの基本視点から施策を展開していくこととしております。

また、農林水産業は本市の基幹産業であり、その振興を図ることは地方創生の実現に不可欠であることから、将来にわたり持続可能な農林水産業の実現と農山漁村の活性化を着実に進めるため、特に重点的に推進する項目や数値目標を定めております。

本計画の推進にあたっては、農林水産業者をはじめ、消費者、関係機関、関係団体、企業、NPO法人・ボランティア団体などとの連携を図りながら取り組んでまいりますので、市民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、ご尽力を賜りました大分市農林水産業振興基本計画策定委員会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見、ご提言をお寄せいただきました市民の皆様にご心から感謝申し上げます。

平成28年12月

大分市長 佐藤 樹一郎

目 次

I 農林水産業振興基本計画とは	1
1 計画策定の趣旨	2
2 計画期間	3
3 計画の位置付け	3
II 農林水産業を取り巻く情勢	5
III 本市農林水産業における概要及び現状と課題	7
IV 計画の基本的視点	15
1 農林水産業を支える3つの視点	16
2 計画の目標像	16
V 施策の体系	17
VI 基本方針	21
1 将来の農林水産業を支える人づくり	22
2 信頼され魅力あふれるものづくり	31
3 特性を生かした活力ある地域づくり	44
VII 計画の推進	55
1 推進体制	56
2 関係主体の役割	56
3 進行管理	57
資料編	59
1 意向調査結果	60
2 計画の策定経過	84
3 大分市農林水産業振興基本計画策定委員会設置要綱	85
4 大分市農林水産業振興基本計画策定委員名簿	87
5 用語解説	88